



## 町家オープンカレッジ vol.7

### withコロナ時代のキャリアデザインとは？ ～学びの場としての地域の可能性～

日時：2021年6月22日（火）19：00～21：00

場所：オンライン（zoom）

参加費：無料

ゲスト：信岡 良亮氏（株式会社アスノオト 代表取締役/さとのば大学 発起人）

合田 葵氏/林 美里氏（学生団体And's）



◆信岡 良亮（株式会社アスノオト 代表取締役/さとのば大学 発起人）

同志社大学卒業後、東京のITベンチャー企業でWebディレクターとして働いたのち持続可能な社会を追求し、島根県隠岐諸島の中ノ島海士町という人口2400人弱の島に移住。2008年株式会社風と土（旧名：巡の環）を起業。6年半の島生活を経て東京に拠点を移し2015年株式会社アスノオト創業。2016年5月より「地域共創カレッジ」主催。2018年より地域を旅する大学「さとのば大学プロジェクト」の発起人となり、2019年7月より開講。株式会社アスノオト：<http://asunooto.co.jp/> さとのば大学：<https://satonova.org/>



◆合田 葵/林 美里（学生団体And's）

2020年度、早稲田大学入学を果たすも授業の完全オンライン化。そんな中「さとのば大学」をきっかけに地域留学を行い、特殊な一年を送ってきた二人で構成された学生団体。自らが各地へ足を運び、多くの人との交流を重ね、充実した日々を送れた経験から、【「何かやりたい」学生とその力になれる周りの大人】や【地域と地域】を繋げたいと思ひ団体を立ち上げる。先日「#今だからできる挑戦を考える」をテーマに、福島県や石川県、及び関東圏の学生を繋げるイベントを石川県の企業と共催。出合いを紡ぐことで新たな発見を得て、学生が自律的に成長していける社会を目指し活動している。 [https://note.com/ands\\_2020](https://note.com/ands_2020)

【モデレーター】田村 篤史（株式会社ツナグム 代表取締役/京都移住計画 代表）

立命館大学在学中、APUへ交換留学、NPO出資のカフェ経営に携わる。その後休学しベンチャーにて企画経験を積み、卒業後は海外放浪の末、東京の人材系企業に就職。3.11を契機に東京からUターンし、2015年 株式会社ツナグム創業。地方への移住・関係人口をテーマに働く・生きる選択肢を広げる。2020年 新会社Q'sを設立し「京都のまちにもう一つの台所を」をコンセプトにしたコミュニティキッチン事業を開始。

【主催】京都産業大学 学長室（戦略企画担当）

町家 学びテラス・西陣

<https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/terrace/>

Mail : [senryaku.kikaku@star.kyoto-su.ac.jp](mailto:senryaku.kikaku@star.kyoto-su.ac.jp)

【企画・運営】株式会社ツナグム

お申し込みは  
こちらから→

